嗅で見る動く車の三の外、顔さく舌に迷り副古下

(9) 服神経

形がら出る末梢神経(J·I/J·IF枢神経)

I. 嗅神経…嗅覚を伝える

I.視神経…視覚と伝える

亚動眼神経…跟球の運動と上眼瞼の運動,瞳孔の縮小

以:滑車神経…眼球を外下方に回転させる筋を支回と

V. 三叉神経…顔,頸部前面の知覚神経,咀しく筋の運動を引る.

(眼神経,頚部神経,下顎神経)

VI. 外車を神経…眼球を外車をでも筋を支配

Ⅷ顔面神経…顔面の表情筋を支昏と

舌の味覚(顔の子多)唾液の分泌:舌下腺,顎下腺に

四.内耳神経…聽覚,平衡感覚 関わる 15個神経… 古(後3/3の味覚),咽頭に分が嚥下にも関す 関わる。

义.迷走神经…内臓心分布,口盖,咽頭,喉頭 (副交感神経も混じっている)

XI副神经 半分は迷走神経に加わる。

胸鎖乳突筋,僧帽筋,上喉筋

双去下神经… 舌の運動

(10) 月律神経

心臓,消化管,血管,汗腺打造意志を介了ることはく反应する内臓 臓器の運動や分泌を自動的に調節る神経系。

交感神経と副交感神経系の2種類があり、大部分の臓器は両 者の分布をうけている。(二重文配)

両神経の作用は拮抗的であり、一方が促進に働く時、他方です印 制にはたらく。

1)交感神经

育備の胸間と腰髄は5出て,有髄の両側にある交感神経節に △る。上下につはからて左右一対の京、すばわち交感神経幹をつくって ここから枝分かれしていく。